第3学年英語科学習指導案

令和6年10月18日(金) 第5校時 13:45~14:35 3年1組 28名 指導者 鶴田弘美

1. 単元名 人種差別について学び、ローザ・パークス事件についてリテリングしよう。 (NEW CROWN ENGLISH SERIES 3 Lesson 5 I Have a Dream)

2. 単元設定の理由

この単元は、アメリカ合衆国の公民権運動の指導者であったキング牧師の生涯と彼の夢を通して、人種差別問題を考える題材である。当時のアフリカ系アメリカ人に対する差別の実態や、キング牧師やローザ・パークスが人種差別とどう闘って勝利したのかについて知り、「I Have a Dream」のスピーチを通して彼らが伝えたかったことについて考える。文法事項としては、関係代名詞の目的格について学習する。この用法を理解し習得することによって、人や物について、これまでいくつかの文に分けて表していた情報を一つの文にまとめて説明することができるようになり、より複雑な英文の読み取りも可能になる。

本学級の生徒は、昨年10月に実施したGTECの結果、特に「読むこと」「書くこと」の領域に課題が見られた。3年生は全体的に英語に対する苦手意識が強く、学力差も大きい。「読むこと」においては、①主語と動詞に着目して読む②代名詞をもとの名詞に代えて音読する③時系列に沿って物語を読む④スラッシュを入れながら音読する⑤キーワードを中心に読みとるなど、これまで様々な方法で教科書本文の読み取りをしてきたことで、生徒自身の力で発音できる語が増え、音読もできるようになってきてはいる。しかし、長文の読み取りに関しては68%の生徒が依然苦手意識をもっており、意味の句切れを意識して読んでいる生徒は半分に満たない。まとまりのある英文を読むのが苦手な生徒は、読めない単語や意味が分からない単語があると、そこで止まってしまい、最後まで読むことをあきらめてしまう傾向にある。

指導にあたっては、音読活動において、一語一語の発音や意味のかたまり、語や文のもつ意味等を意識させながらスモールステップでの指導を行い、全員が GET の英文を音読できるようになることを目指したい。同時に、まとまりのある文章を最初から最後まで読み、途中でわからない単語や文があっても、そこで止まらずに、大まかな内容を捉える力を身に付けさせたい。また、日本に住む私たちにとって人種差別はあまり身近なものではなく、教科書の短い英文を読むだけでは不当な差別により苦しめられてきたアフリカ系アメリカ人たちの思いや怒りを感じることは難しい。そこで、教科書の本文だけでなく、南アフリカ出身の前 ALT の手記を読ませ、アパルトへイトや彼女の両親が差別と闘った歴史について知り、不当な差別についての理解も促したい。さらに、読み取りの段階においては、教科書の記述だけではわからないジム・クロウ法下のバスのルールについて提示したり、英文に直接示されていない内容をたずねる推論発問をしたりすることを通して、英文の内容や人権についての考えを深めることにより、生徒が思いをもって表現できるよう指導する。また、帯活動として音読活動を取り入れ、英文や語彙の内在化をはかる。GET や全 ALT の手記、USE READ のすべての英文の内容を読み取った後で、これまで読み取った内容をもとに、自分の意見や感想を付け加えてリテリングをすることで、生徒の読み取りの深さやどう理解し、何を感じたのかを見取ることができると考える。

3. 単元の目標

人種差別について感じたことや考えたことを友達に伝えるために、アメリカの人種差別やキング牧師 の物語の概要や要点を捉えることができるようにする。

※本単元における「話すこと」については、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。

4. 関連する学習指導要領における領域別目標

読むこと	イ、ウ 日常的な話題や社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概
	要や要点を捉えることができるようにする。

5. 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①関係代名詞(目的格)の特徴や	人種差別について感じたことや	人種差別について感じたことや
きまりを理解している。	考えたことを友達に伝えるため	考えたことを友達に伝えるため
②関係代名詞 (目的格) などの意	に、アメリカの人種差別やキング	に、アメリカの人種差別やキング
味や働きの理解を基に、英文の内	牧師の物語の概要や要点を捉え	牧師の物語の概要や要点を捉え
容を読み取る技能を身に付けて	ることができる。	ようとしている。
いる。		

6. 指導と評価の計画(8時間扱い)

○:指導に生かす評価 ◎:記録に残す評価

時間	学習活動	知	思	態	評価規準【評価方法】
1	・前 ALT から送られてきたメッセージビデ	0			<知識・技能>
	オを視聴し、本単元で身に付ける技能や				関係代名詞 that、which (目的格)
	学習内容、目標を知り、見通しを持つ。				の特徴や用法を理解している。
	・関係代名詞 that、 which(目的格)のも				【行動観察】【記述分析】
	徴や用法を理解する。				
2	・目的格の関係代名詞が省略される文の特	0			<知識・技能>
	徴や用法を理解する。				目的格の関係代名詞が省略される
	・目的格の関係代名詞を使って自分の持ち				文の特徴や用法を理解している。
	物について説明する。				【記述分析】
					ペーパーテスト(後日)
3	【Get Part①】	\circ			<知識・技能>
	・教科書の対話文(マークの冬休みの予定)				教科書の対話文の内容を読み取る
	を聞いたり、読んだり、内容についての質				技能を身に付けている。
	問に答えたりして、内容を理解する。				【行動観察】【記述分析】
4	【Get Part2】	\circ			<知識・技能>
(本時)	・ローザ・パークス事件についての話を聞				ローザ・パークス事件についての
	いたり読んだり、内容についての質問に答				内容を読み取る技能を身に付けて

	えたりして、内容を理解する。				いる。
					【行動観察】【記述分析】
5	・前 ALT の手記を読み、南アフリカにおけ		0	0	<思考・判断・表現>
	る人種隔離政策(アパルトヘイト)や差別				前 ALT の手記の概要を捉えてい
	と闘った両親の歴史について、概要を捉え				る。
	る。				<主体的に学習に取り組む態度>
	・前 ALT の思いを想像し、感想を英文 1 ~				《同上》捉えようとしている。
	2 文で書く。				【行動観察】【記述分析】
6	【USE Read】		0	0	<思考・判断・表現>
7	・黒人差別の歴史やキング牧師の生涯を時				《黒人差別の歴史やキング牧師の
	系列に沿ってまとめるために、内容につい				生涯を、時系列に沿って図にまと
	て、質問に答えたり、図にまとめたりしな				め、》要点を捉えている。
	がら、内容を理解し、要点を捉える。				<主体的に学習に取り組む態度>
					《同上》要点を捉えようとしてい
					る。【行動観察】【記述分析】
8	・7時までの学習を通して感じたことや考		\circ	\circ	<思考・判断・表現>
	えたことを加え、ローザ・パークス事件に				《前 ALT の手記や黒人差別の歴
	ついて、リテリングをする。				史、キング牧師の生涯について》
	・ロイロノートで録音し、提出する。				概要や要点を捉えている。
					<主体的に学習に取り組む態度>
					《同上》概要や要点を捉えようと
					している。
					【記述分析】【ロイロノート】
後日	教科書本文と同程度の初見の英文の読み取	0	0	0	ペーパーテスト
	りをさせる。				

7. 本時案 (4/8)

- (1) 題目 ローザ・パークス事件の内容を理解しよう。
- (2) 本時のねらい ローザ・パークス事件の内容について、教科書本文を視点をもって聞いたり、登場人物の心情を掴むために読んだり、内容についての質問に答えたりする活動を通して、内容を理解することができるようにする。

(3)展開

時間	学習活動	指導及び支援	評価
2	1. あいさつ	挨拶をし、今日の流れを確認する。	
5	2. 新出単語の練習	新出単語の発音と意味を確認する。	
	をする。	・全体⇒ペアで	
		・日本語を見て英語が言える生徒は、本文の()	
		埋めパートを練習させる。	
		・発音するのが難しい生徒には指で音節に区切っ	
		て読ませる。	
5	3. 本時のめあてを	・単元のゴールを確認した上で、本時のめあてを確	
	確認する。	認する。	
		・前時の GET①の写真から"a terrible time"の意	
		味を思い出させ、人種隔離の数枚の写真を見せ	
		る。	
		・バスの写真を見せ、当時のバスのルールについて	
		考えさせる。⇒白人が前、黒人は後ろの座席	
		One black woman fought to change the rule.	
		Let's read her story.	
	[&	うあて】We can understand Rosa Parks' Story.	
5	4. 内容を理解する。	○英文や絵を見ないで、視点をもって聞き取らせ	
	(1) 本文を聞く。	る。	
		「誰が出てくるかな。」「どんな事件かな。」	
		(大まかな流れをつかませる)	
		・聞きとれた語を3つ以上メモするよう指示す	
		る。(カタカナ・英語・日本語 OK)	
		・登場人物と場面を確認する。	
15	(2)本文を読み、ワー	○ワークシートの3つの Q&A の問題に取り組ま	〈知識・技能〉
	クシートの質問に	せる。	ローザ・パークス
	答える。	・机間指導で生徒の理解度を確認しながら助言す	事件についての
		る。	内容を読み取る
		・一問ずつ答えを確認する。	技能を身に付け
		(1)「ローザはバスのどの座席に座っていたか」	ている。

		座席の位置について、ペアで話させる。(どの語	【行動観察·記述			
		を根拠に選んだか。)	分析】			
		(2)「なぜローザは逮捕されたのか」				
		・ペアで、日本語で話させてから、英語の答えを考				
		えさせる。				
		○アニメーションつきで本文を聞かせ、逮捕され				
		た経緯を確認させる。				
6	(3) ローザの気持ち	○最後の英文の後のローザの気持ちを書かせる。				
	について考え	(日本語)				
	る。	・自分の考えを書くのが難しい生徒には、選択肢を				
		与え、一文は書くよう促す				
		・ペアで共有させた後、数人に言わせる。				
		・音読をした後、内容についてのT or Fクイズ				
		をすることを伝えてから音読活動に入る。				
7	(4)音読練習をする。	○一語読み、チャンク読み、変換読み(日本語⇒				
		英語、代名詞⇒もとの名詞)をする。				
		・デジタル教科書を開かせ、オーバーラッピングさ				
		せる。				
		・音読が苦手な生徒には、発音が難しい単語を補				
		助しながら一緒に1回読む。				
3	(5)本文の内容につい					
	て T or F クイズ	せる。				
	に答える。					
2	5. 振り返りをする。	│○振り返りを記入させる。				
		・不思議に思ったこと、もっと知りたいこと、理解				
		できないと感じたことについて書かせる。				
	【予想される生行	走の記述】				
	・なぜローザは	黒人席に座っていたのに、警察まで呼ばれなければい	いけなかった			
	のだろうと思い	った。				
	・肌の色で座席を分けられ、従わないと逮捕されるなんて理解できない。					
	・ローザさんが	それまで差別によりどんな思いをしてきたのか知りた	- V 2°			